

# 令和6年度 松岡小学校スクールプラン

学校の教育目標 心が育ち一人一人が伸びる学校 ~あたたかい人間関係を通して~

<p><b>目指す教師像</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一人一人に寄り添う教師(笑顔・聴く・認める・ほめる)</li> <li>学び続け、主体的に取り組む教師(情報収集・自己研鑽)</li> <li>3つの「わ」を大切にせる教師集団 和(相互理解・協働)輪(連携・チーム対応)話(報告・連絡・相談・確認)</li> </ul>	<p><b>目指す児童像</b></p> <p>【ま】じめな心を持つ子 【つ】かんで学びとる子 【お】もいやりのある子 【か】らだをきたえる子</p>	<p><b>目指す学校像 →</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「安心・安全」な学校</li> <li>「笑顔」と「対話」のある学校</li> <li>「挑戦」と「継続」のある学校</li> <li>家庭・地域から「信頼」される学校</li> </ul>	<p><b>子どもも先生も「みんなが楽しい学校」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「学ぶ」楽しさ</li> <li>「つながる」楽しさ</li> <li>「がんばる」楽しさ</li> <li>「伸びる」楽しさ</li> </ul>
---	---	---	--

<p><b>重点目標「豊かな心」【ま】【お】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>楽しい学校づくり</li> <li>「礼の心」を重んじた心の教育</li> </ul> <p>&lt;具体的な取組&gt; ※「チーム・ポジティブ」部会関連 ・不登校やいじめのない学校を目指し、心のケアに努める。(児童・教員・保護者アンケート各3回、教育相談週間、ケース支援会、終礼・気になる児童報告、QU検査、SCとの連携) ・「レジリエンス教育」、思いやり・感謝の心、人権・道徳教育の充実(縦割り活動、外部機関との連携)、元気な挨拶や適切な受け答えの習慣化(トビガチ作戦、SSTの実施)、自己を見つめる場の設定(朝読書・無言清掃、振り返り)</p>	<p><b>重点目標「確かな学力」【つ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>楽しく分かる授業づくり</li> <li>基礎・基本の定着</li> </ul> <p>&lt;具体的な取組&gt; ※「チーム・スキルアップ」部会関連 【研究主題】対話的な学びを通して深く思考する子の育成 ・教師の指導力向上(外部指導者招聘、校内研修・研究会、ICT研修と活用) ・【学びの土台づくり】(漢字・計算大会、語彙力の伸長、話す聞くスキル)、【学び合う学習】(「松小の学び」見直し・再確認)【家庭学習の充実】(「学習のてびき」配付、自学ノート等)、【読書指導】(朝読書等)</p>	<p><b>重点目標「すこやかな体」【か】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>体力の向上と健康な生活習慣の育成</li> <li>安全教育の充実</li> </ul> <p>&lt;具体的な取組&gt; ・教科体育、体育的行事・活動(猫ちゃん体操、めあてと振り返り)、自分の健康管理に意識して取り組む(健康チェックカード)、家庭との連携(早寝・早起き・朝ご飯、スマートルール見直し)、保健指導(目・歯・姿勢)、食育の充実(給食・栄養指導) ・登下校・校内の安全指導(交通安全教室) 防災・防犯教育(避難訓練、お迎え訓練、SNS情報モラル教育、ひまわり教室)、 ・感染予防対策(手洗い・換気)</p>	<p><b>重点目標「信頼される学校」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域・家庭と連携した教育活動</li> <li>開かれた学校づくり</li> </ul> <p>&lt;具体的な取組&gt; ・地域人材、自然、歴史、施設等を生かした教育活動の展開(まち探検、福祉学習等)、家庭や地域・育友会と連携したあいさつ運動や見守り活動の実施(定期的な登下校指導)、幼小連携、小小連携、小中連携の推進(移行支援会議、授業参観) ・HP・学校だより・各種おたよりの充実、学校メールの活用、学校公開の実施(育友会と連携)</p>
--	--	---	--

<数値目標>

<ul style="list-style-type: none"> <li>「学校へ行くのが楽しい」児童90%以上</li> <li>元気に挨拶や返事ができる児童80%以上</li> <li>誰にでも優しくできる児童90%以上</li> <li>いじめ解消100%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業がよく分かる児童90%以上</li> <li>意欲的に話し合いをした児童80%以上</li> <li>本をたくさん読んだ児童70%以上</li> <li>授業改善に取り組んだ先生90%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育の授業や行事を頑張った児童90%以上</li> <li>正しい姿勢に気を付けた児童80%以上</li> <li>早寝・早起き・朝ご飯ができた児童85%以上</li> <li>児童の健康や安全な生活を心掛けた先生90%以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校は教育内容を適切に伝えていると答える保護者80%以上</li> <li>地域人材や外部講師・他校等と連携し学習活動を行った80%以上</li> </ul>
--	--	--	--

**業務改善の取り組み**

- ① 退庁時刻・残業時間の目標設定(月45h以内を目指して)、一斉退庁の実施
- ② 持続可能を目指して、「リピート」ではなく「リボン」へ(ICT活用による合理化、行事の見直し等)
- ③ 「しなくてはorさせなければいけない」の見直し→自他 追い込みすぎない(意識改革)